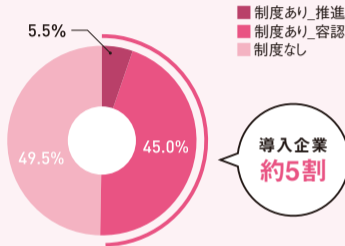


従業員の兼業・副業を認める企業は約5割

[従業員の兼業・副業を認める人事制度の導入状況]



従業員の兼業・副業を認める人事制度を導入している企業は、約5割。従業員のモチベーション向上や収入増、能力開発につながると考える人事担当者が多いようである。本業への支障や長時間労働に注意が必要だが、兼業・副業をしながらキャリアを積むことも可能になりそうだ。